

たかおか 市民と市政

無料アプリ
カタログポケット
でも配信中!

・動画や写真も楽しめる
・読み上げや翻訳機能付き



ダウンロード

広報紙への
ご意見・ご感想を
お待ちしております



アンケート

No.202

8

2022



きれいな富山の海を守っていきます

7月3日(日)に雨晴浜から伊勢領浜一帯で行われた海岸特別清掃の様子



感染症対策への
ご協力をお願いします。

- ▶こまめな手洗い・換気
- ▶マスクの着用
- ▶「密集・密接・密閉」の回避

| 2・3P | 高岡を前へ! まちづくりミーティング | 4・5P | 予防救急 など

※今月号の内容は、7月12日時点の情報です。最新情報は市HPなどでご確認をお願いします。

共に考え、共に汗をかき、共に挑戦していきます

高岡を前へ！ まちづくりミーティング

令和4年5月
高岡市

高岡の未来を共に考える
高岡を前へ！まちづくりミーティングを開催しました

5月に市内5会場で開催した「高岡を前へ！まちづくりミーティング」では、市の現状や総合計画第4次基本計画について市長が説明し、その後、参加された皆さんと市長との意見交換を行いました。

当日の説明の様子や各会場での意見交換の要旨は市ホームページに掲載しています。



市HP



意見交換の主な内容

【問合せ先】秘書課広報広聴室 ☎ 201232

FAX 201664

■地域産業

Q 営農組合の組合員が意欲をもって米作りをしていくためにも、米価の下落に対応した市の支援や補助がほしい。

A 農家の皆さんが意欲を持続できるように、また、この新型コロナウィルス感染拡大の影響で、心が折れたりやめたりすることがないように、米価の下落に対応した支援を考えている。(令和4年6月補正予算で、「農業経営安定化緊急対策事業」として対応済)



■歴史・文化

Q 千人規模を集客できる場が必要ではないか。市民会館の復活などを検討してほしい。

A 県では、高岡テクノドームで1,200人規模の別館の整備を予定している。まずは県と連携し、高岡テクノドームの別館の整備を進め、市民のためになる施設となるように努める。また、高岡文化ホールの扱いもしっかりと見極めなければならぬ。それでも、高岡に市民会館が必要な場合は、検討が必要と考えている。県と市が連携して動くことが必要であり、それぞれが高岡に必要な施設となるように求めている。



■交流・観光

Q 市内の観光資源を巡るバスを走らせ
ては。現在路線バスも少ないため、
そのバスを市民が生活でも利用でき
る形にしては。

A 点在する市内の観光地を結ぶ手段は
必要。過去にも、市内の観光地を回
るバスの企画や、タクシー事業者と
観光タクシーの取り組みなども進め
ていたが、利用者が少なく、現在は
別の形でできることはないかを検討

している。一方、観光の足と地域の
足を同じ仕組みで賄うことは難しい
と考えている。地域の足は、地域で
確保することが大切ではないかと考
えている。



■子育て・教育

Q 学童保育について、学区によって
預かる時間・内容がまちまちで利用
しにくい。習い事があるなどの付加
価値をつけることで、高岡で子ども
を預けたいと思ってもらえるような
取り組みがあればよい。

A 市内には、各地域に委託している市の学
童保育が各学校区にあり、それぞれの地
域の状況により内容が異なる。地域で
は支援員の方々の確保が大変厳しい状
況であることも把握している。一方、市
内でも民間の学童保育が少しずつ始ま
っている。付加価値の高い学童保育を行
政がするべきなのか、民間にしていただ
くならば、どのような支援が必要なのか
随時見直しながら、より多くの子ども
たちが安心して通える学童保育が高岡に
広がるように努めたい。

■安全・安心

Q 総合計画について、第3次基本計画ま
での反省を第4次基本計画に反映する
べき。より具体的に、スピーディに取り
組んでほしい。また、結果を市民に分か
りやすく見えるようにしてほしい。

A 第3次基本計画については今年度、最
終的な数値等が確定した段階で総括す
ることとしている。また、総合計画で
は、目標とする指標を設定しており、
その達成状況を毎年総合計画審議会に

報告し、ご意見をいただいている。
各政策分野のプランなど個々の計画
についても、設定した数値目標等につ
いて総括し、それぞれ委員会や審
議会等に報告している。市役所が何
をやるうとしているのか、どういつ
た結果や成果が出ているのかを市民
の皆さんに、より分かりやすく伝え
る手段を検討していく。

Q 空き家対策の問題は上屋を壊すと土
地の固定資産税が一気に上がるこ
と。これを改善する方法はないか。
また、自治会等に対し、市からの空
き物件数の把握依頼があるが、市は
具体的に何か対応しているのか。

A 空き家を取り壊すと、家屋の固定資
産税はかからなくなるが、住宅敷地
であった土地は住宅用地に対する特
例が適用されなくなり、税負担が増
加する場合がある。取り壊し後の一
定期間に限り税負担を軽減する対策
に取り組む先進自治体があることは
認識しているが、高岡にとってどの
ような対策をとれば、家主の方に
「販売しよう」、あるいは「貸そう」
と想像していただけるのか、具体的に
検討しなければならぬ。市として
は、そのための調査であることをしっ
かりと市民の皆さんにご理解いた
けるように努めていく。

◇意見の項目別分類と主な内容（市内5会場）

政策分野	件数	主な内容
地域産業	2	農業の持続的発展、 農業従事者への支援
歴史・文化	1	市民会館機能の確保
交流・観光	11	中心市街地の活性化、地域交通 の状況、北陸新幹線対策、 城端線・氷見線のLRT化、 インフラ整備、観光PRの強化 など
子育て・教育	3	出産・子育て体制の充実
安全・安心	24	総合計画の進行管理、行財政運営、 職員・組織体制、地域福祉、地域活動、 地域防災、公共施設再編、空き家・ 人口対策、公園機能の確保、 若者の意見の反映 など

救急事故を未然に防ぐため

予防救急の意識を高めましょう



高岡市では昨年、6,849件の救急出動があり、6,373人を搬送しました。出動件数と搬送人員ともに3年ぶりに増加となりました。

その中でも不慮の事故などで搬送される「一般負傷」という事故種別が全体の約2割を占めており、高齢者や、小さい子供の事故が多いのが現状です。救急件数が増加する中、日常生活の中で未然に防ぐことのできる救急事故を減らすため、「予防救急」の意識を高める必要があります。

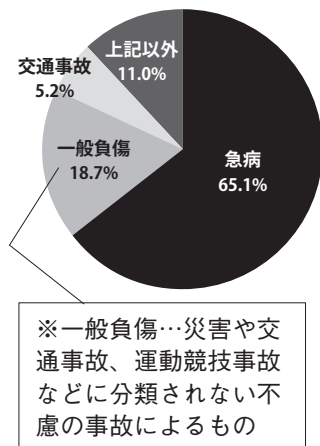
その取り組みとして、消防本部では予防救急の普及啓発の推進や、新型コロナウイルス感染症対策として、eラーニングを活用したWebでの救命講習会を実施しています。

限りある救急車や救急医療を有効活用するため、**予防救急**に取り組み、防ぐことのできる事故は減らしましょう。

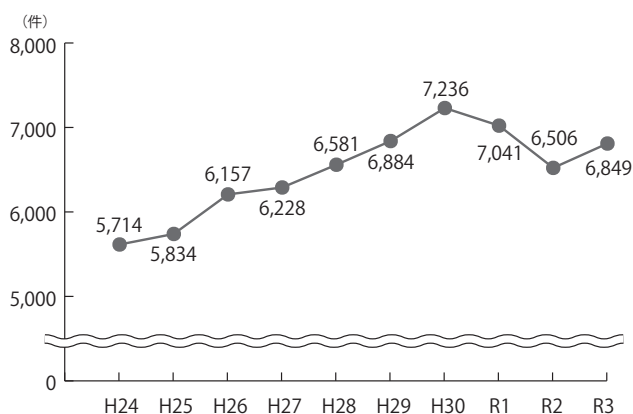
予防救急とは

「自分に起こりうる危険」を認識し、注意を払ったり、事前に対策を練ることで事故を未然に防ぐことを予防救急といいます。予防救急の意識を高めることは、自分自身はもちろん、大切な家族が安全で健やかな生活を送ることに繋がります。

事故種別の割合（令和3年）



高岡市救急出動件数推移（平成23年～令和3年）



【問合せ先】 消防本部警防課 ☎ 22 3 1 3 3

FAX 22 1 9 9 4

※令和3年度より氷見市との消防広域化が行われていますが、上記の統計は氷見市の数値を除き、高岡市内の数値のみ掲載しています。



今からできる予防救急！ 事故の原因を知って対策を

◇転倒を防ぐ（風呂場・段差・洗面所など）

- ・段差につまずかないよう注意しよう
- ・部屋の整理整頓をしよう
- ・浴室などすべり止め対策をしよう

◇転落を防ぐ（階段・窓・ベランダなど）

- ・階段などに手すりを設置しよう
- ・転落防止の柵をつけよう
- ・子どもが踏み台にしそうなものを置かないようにしよう

◇窒息（高齢者）・誤飲（乳幼児）を防ぐ

- ・細かく調理しよう
- ・ゆっくり嚥んで食べよう
- ・乳幼児が飲み込めそうなものを手の届くところに置かないようにしよう

予防救急について詳しく学んでみよう 予防救急講習

心肺蘇生法・AEDの使用方法はもちろん、家庭で起こりそうな事故を未然に防ぐ方法などを学べます。



電子申請

日時 11月26日(土) 午前10時～正午
場所 消防本部
対象 小学校高学年以上で、高岡市か氷見市に住むか勤務する人
定員 30人(申し込み順)
申込先 消防本部警防課 ☎2231333



こんなときは迷わず 119番を

どんなに予防救急に努めていても、事故が起こることはあります。意識がない、急にろれつが回らなくなった、突然の激しい頭痛、大量出血、熱中症が疑われるなど、緊急を要する場合は、迷わず救急車を呼んでください。



救急車を呼ぶか迷ったら… 救急受診アプリ「Q助」で確認

急な病気やけがをしたとき、症状を画面上で選択していくと、緊急時に応じた対応を判定してくれるアプリです。医療機関や受診手段の検索なども行うことができます。



症状の緊急度を素早く判定!!!
救急車を呼ぶ目安に!!!

総務省消防庁「Q助」▶
案内サイト



救急スタンプラリー

i n イオンモール高岡

イオンモール高岡内に設置した救急に関する各ブース（5か所）を巡る、スタンプラリーを実施します。

各ブースでは、救急に関する処置などを実際に行ったり、館内のAEDの設置場所を覚えたりするとスタンプを集めることができます。5か所全てのスタンプを集めた人には景品をプレゼントします（数量限定）。スタンプラリーを通して救急について楽しく学びませんか。

日時 9月4日(日)
午後1時～午後4時

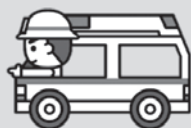
場所 イオンモール高岡東館
セントラルコート

参加費 無料

申込 申し込み不要
問合先 消防本部警防課 ☎2231333



小さな子どもから大人まで、どなたでも大歓迎♪



スタンプラリーを達成して、景品をゲットしよう！



©Fujiko-Pro



もっとホット高岡ニュース 🔍 検索

このページで紹介できなかった出来事も
随時掲載しています。



美しい琴の響きにうっとり

7月3日

ユニークベニューTAKAOKAオンまちなかステージ「七夕さらさら琴の響き」が御旅屋セリオで開催され、約50人の観客が演奏に耳を傾けました。琴の演奏会に初めて訪れたという女性は、「和風な曲だけでなくポップス曲もあって新鮮だった。音色がとても美しかった」と癒しのひとときを過ごせた様子でした。

おいしく育てね♪

6月22日

子どもたちに農業を身近に感じてもらうようと、農業センターでジャガイモとサツマイモの植付け体験が行われ、市野瀬保育園の年長児17人が参加しました。園児たちは「フライドポテトやサラダ、スープにして食べたい」と収穫を心待ちにしていました。ジャガイモは8月、サツマイモは10月に収穫予定です。

文化財再発見コーナー

たかおか

おん こ ち しん
温 故 知 新

二上の船頭を保護した 「前田利勝判物（二上渡守かた宛）」

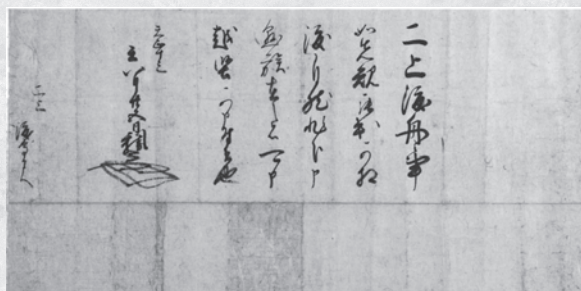
小矢部川下流左岸の渡船場「渡り」（現高岡市守護町）は、二上山麓の守山城下町郊外にあり、古代以来の水陸交通の要衝でした。ここには明治初期まで橋は架けられず、特権を持った渡守（船頭）が活躍していました。

天正13年（1585）閏8月25日付の本史料は、豊臣秀吉による佐々成政（越中）征伐の翌月に発行されました。この時期、前田利家・利勝（利長の前名）父子が成政旧領の越中西三郡を与えられ、その統治を始めていました（9月11日に利勝は守山城主となる）。

内容は「以前のように渡しの仕事をしなさい。」

何か理不尽な事を言う者がいたら厳罰を与える」と伝えて、佐々時代以来の船頭らの專業権を保証しています。

さらに、慶長6年（1601）9月3日付前田長種判物（二上渡守船頭中宛／博物館蔵。前田長種は前田家の重臣）では、新造船を与えて人馬の渡船料を定めています。前田家はこの後も船頭8名に屋敷を与えるなど保護して、領内往来の円滑化を図りました。（仁ヶ竹主幹）



天正13年(1585)閏8月25日付
前田利勝判物（二上渡守かた宛）博物館蔵

問合先 博物館 ☎ 20-1572

■右のアイコンがついているものは、無料アプリ・カタログポケットで、動画やスライドショーを視聴できます。
※アプリは表紙上部のQRコードからインストールできます。



動画



スライド
ショー

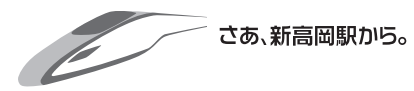


涼やかな音色でおもてなし 7月5日～9月2日

高岡銅器協同組合の取り組みで、新高岡駅に高岡銅器の風鈴が設置され、駅の利用客を涼やかな音色でもてなしています。風鈴に取り付けられた短冊は、高岡第一幼稚園の園児が願い事を書いたもの。「おともだちと、なかよく遊べますように」「身長が、おおきくなりますように」。音色にも願い事にも癒されますよ。

華やかな飾りが街を彩る 7月3日

新型コロナの影響で3年ぶりの開催となった「戸出七夕まつり」。今年は規模を縮小しての開催となりましたが、大勢の家族連れなどで賑わいました。射水市から訪れた川口さん一家は、「3歳の息子にとっては初めての戸出七夕まつりで、楽しんできた。来年は大型七夕が見られるよう期待している」と笑顔でした。



さあ、新高岡駅から。

VOL.89

バスに乗って能登へ・高山へ

◇特急バス「わくライナー」に乗って
和倉温泉へ“ちょい旅”に出かけませんか

かえつのう旅行センターでは、わくライナー往復乗車券と和倉温泉「加賀屋」または「あえの風」の昼食・温泉入浴がセットになった日帰り昼食プランを販売しています。



プランの特典として、世界的パティシエ・辻口博啓氏のお店「ル ミュゼ ドゥ アッシュ」の買い物券1,000円分と和倉温泉お祭り会館入館券のプレゼントもあります。

この機会に和倉温泉にお出かけしてみたいかがでしょうか。



加越能バスHP

問合先 かえつのう旅行センター ☎ 21-6980

※各公共交通機関では、車内の消毒・除菌や換気などの新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。

◇高速バス「高山-白川郷-高岡線」に乗って
飛越交流スタンプラリーに参加しよう！

7月16日(土)～8月21日(日)まで呉西地域と飛騨高山地域をまわる「飛越交流スタンプラリー」が開催されています。呉西地域と飛騨高山地域に設定されたラリースポットをまわり、呉西地域と飛騨高山地域両方のスタンプを獲得すると豪華景品が当たる抽選に応募できます。乗り場近くにラリーポイントがある高速バス「高山-白川郷-高岡線」を利用して参加するのがオススメです。

参加方法やラリーポイントは、下記QRコードを読み込み、ご確認ください。

※QRコードの読み込みには、LINEアプリのダウンロードが必要です。



問合先 チューリップテレビ高岡支社 参加方法はコチラ
☎ 26-6000、総合交通課 ☎ 30-6505